

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 3 年 刊 行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげするため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詩 村田まち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に ささめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああ――

平成十九年三月三十一日 制定

はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し^{いみず}射水市となりました

この年報は、射水市消防の現況と平成22年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成23年6月

射 水 市 消 防 本 部

目 次

○射水市消防ミニ概要

総 括 編

- 1 射水市の概況
 - (1) 位置及び面積 1
 - (2) 市域の変遷及び人口の推移 2
 - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 2
 - (4) 消防予算額と人口関係 2
- 2 射水市消防の誕生
 - (1) 消防の起源 2

総 務 編

- 1 組 織
 - (1) 組織図 3
 - (2) 消防力の整備指針と現有 3
 - (3) 消防庁舎 4～5
 - (4) 事務分掌 6～8
 - (5) 消防相互応援協定の状況 9
- 2 人 事
 - (1) 職員配置状況 10
 - (2) 階級別年齢状況 11
 - (3) 階級別勤続年数状況 11
 - (4) 特殊技能資格取得状況 12
 - (5) 諸手当状況 12
 - (6) 消防関係表彰状況 13
 - (7) 教養・研修状況 13
- 3 通 信
 - (1) 無線局の現況 14～15
 - (2) 通信施設系統図 16
 - (3) 119 番着信状況 17
 - (4) 消防テレホンガイド利用状況 17
 - (5) 最近 5 年間災着信状況 17
 - (6) 火災警報・注意報発令状況 17

予 防 編

- 1 防火対象物
 - (1) 防火対象物の状況 18
 - (2) 予防査察と防火管理の状況 19
 - (3) 消防用設備等の設置状況 20
 - (4) 建築同意事務処理件数 21
 - (5) 予防関係届出状況 21
- 2 危険物
 - (1) 危険物施設状況 22
 - (2) 危険物規制事務の状況 23
 - (3) 危険物施設別法規制 24
- 3 広 報
 - (1) 広報活動状況 25
 - (2) 住宅防火診断の結果 25

警 防 編

- 1 消防機関の出動
 - (1) 災害等出動状況26
- 2 施設
 - (1) 特殊資器材の保有状況27
 - (2) 消防水利の現況28

統 計 編

- 1 火災統計
 - (1) 最近5年間の火災概要29
 - (2) 平成21年中の火災概要30
 - (3) 火災の発生状況31
 - (4) 火災による死傷者状況32
- 2 救急統計
 - (1) 最近5年間の救急概要33
 - (2) 平成21年中の救急概要34
 - (3) 医療機関別搬送人員状況35
 - (4) 救急隊員の行った応急処置状況36
- 3 応急手当普及啓発
 - (1) 最近5年間の救命講習受講者数37
 - (2) 対象者別受講状況37
 - (3) 修了証交付状況37
- 4 救助統計
 - (1) 最近5年間の救助概要38
 - (2) 事故種別救助活動状況38

消 防 団 編

- 1 組織図39
- 2 階級別年齢状況40
- 3 報酬・手当状況41
- 4 在職年数状況41
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況41

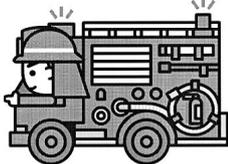
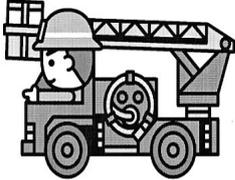
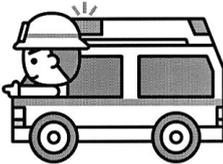
自 主 防 災 組 織 編

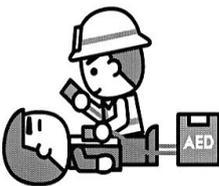
- 1 射水市危険物安全協会の現状42
 - (1) 会員数42
 - (2) 活動概要42
- 2 防火推進委員会の現況
 - (1) 会員数42
 - (2) 活動概要42
- 3 私設消防団等の現況43
- 4 消防クラブの現況
 - (1) 幼年消防クラブ44
 - (2) 少年消防クラブ44
- 5 婦人防火クラブの現況45

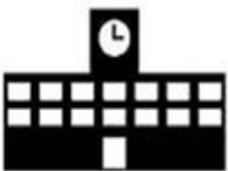
射水市消防ミニ概要

平成23年4月1日現在

	本部・署所	消防職・吏員数	消防団員数	予算
消防機構				 (平成23年度)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 114 定員 115	実員 718 定員 757	市一般会計予算 36,318,259千円 消防費 1,056,096千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	ポンプ車 10台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,177 防火水槽 605

平成22年統計	火災件数	救急件数	救助件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	15件 (うち建物火災 8件)	2,748件	52件	4,337件 (うち携帯電話 1,314件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,466施設 (H23. 4. 1現在)	723施設数 (H23. 4. 1現在)	防火対象物 324回 危険物施設 275回 (H22年度中)	幼・少年消防クラブ 47 婦人防火クラブ 11 私設・自主消防団 30 (H23. 4. 1現在)

總 括 編

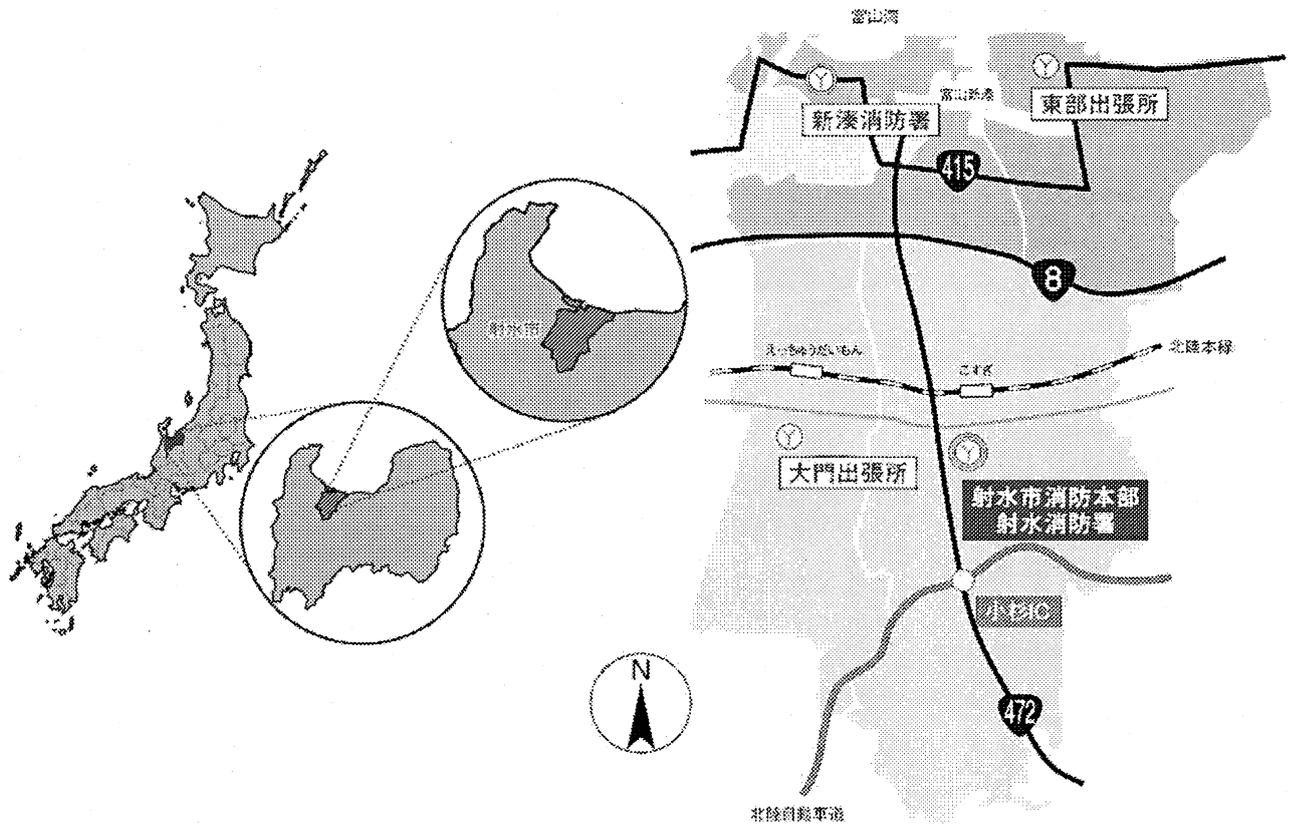
1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東西	南北	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137° 11' " 137° 02' 北緯 36° 38' " 36° 47'

管内概要図



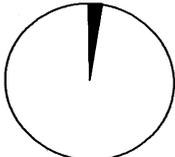
(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成17年	93,503	30,104
平成18年	94,730	30,228
平成19年	94,902	30,714
平成20年	94,850	31,028
平成21年	94,554	31,264
平成22年	94,305	31,558
平成23年	94,025	31,833

※平成17年、22年は10月1日の国勢調査

*平成18年、19年、20年、21年、23年は4月1日現在とする。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成23年度 (当初予算)	
一般会計	36,318,259千円	
消防費	1,056,096千円	
比率	2.90%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位:千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
平成23年度	1,056,096	94,025	11,232	31,833	33,176

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

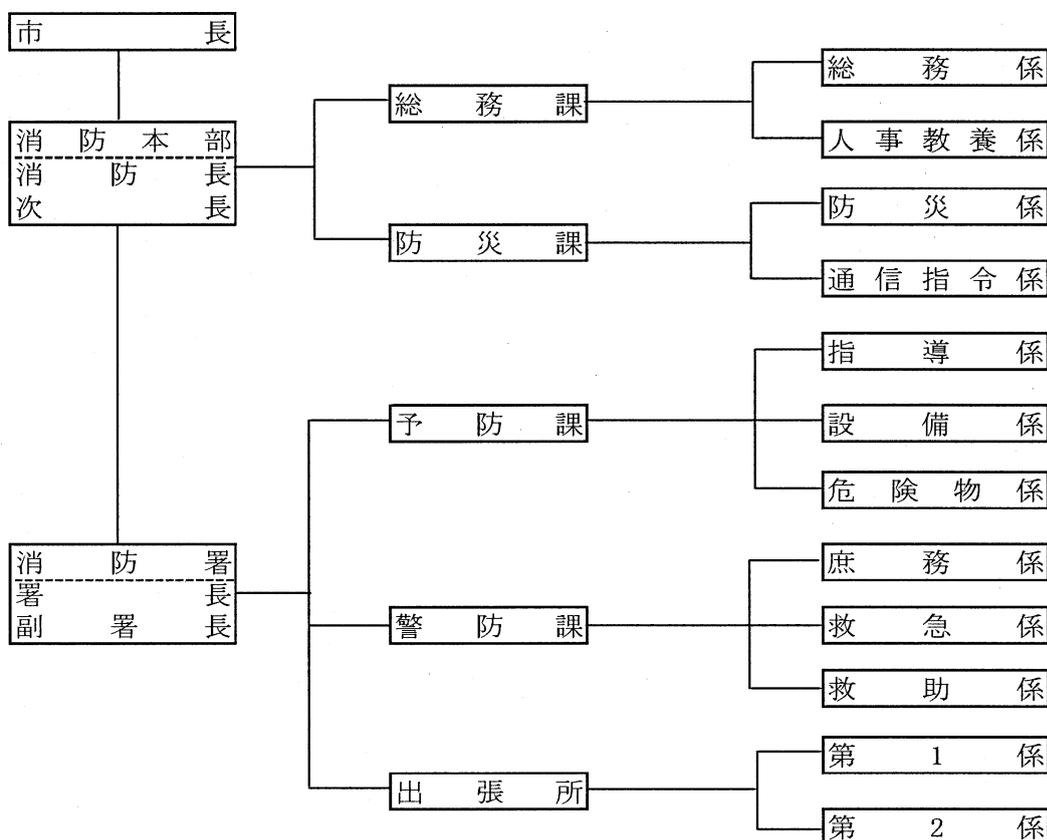
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

總務編

1 組 織

(1) 組織図

平 2 3 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の整備指針と現有

平 2 3 . 4 . 1 現 在

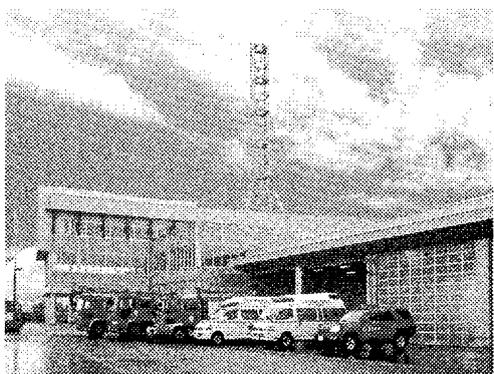
区 分		整備指針	現 有	区 分		整備指針	現 有	
消防本部・署	消 防 署	4	2	消 防 団	屯 所	27	26	
	出 張 所		2		消 防 団 員	757	718	
	消 防 吏 員	168	113		消 防 ポンプ自動車	26	26	
	消 防 ポンプ自動車	8	10			消 防 水 利 (消火栓) (防火水槽) (その他の水利)	2,069	1,782
	はしご自動車	2	1					
	化 学 消 防 車	1	1					
	三 点 セ ッ ト	1	1					
	救 急 自 動 車	5	5		消 防 水 利	2,069	1,782	
	救 助 工 作 車	2	2					
	消 防 艇	1	0					

※ 三点セット大型化学消防車は、大型化学高所放水車で兼ねる。

※ 整備指針数は平成 21 年 4 月 1 日現在とする。

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 Eメール	0766-56-9939
fire@city.imizu.lg.jp	消防本部
imizu-fire@city.imizu.toyama.jp	消防署

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m ²
訓練塔概要	A塔5階建127.59m ² B塔3階建240.00m ² C塔3階建132.00m ²

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



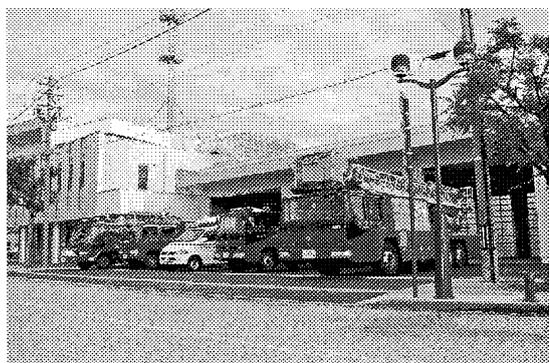
代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711
Eメール	daimon-fire@city.imizu.toyama.jp

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m ²
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74m ²

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

Eメール
shin-fire@city.imizu.toyama.jp

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m²

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m²

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

Eメール
toubu-fire@city.imizu.toyama.jp

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m²

(4) 事 務 分 掌

ア 消 防 本 部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算、決算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 7 補助事業に関する事。 8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員及び団員の人事・教養に関する事。 2 職員及び団員の福利厚生に関する事。 3 職員及び団員の給貸与品に関する事。 4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。 5 職員及び団員の表彰に関する事。 6 消防職員委員会に関する事。
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。 2 総合防災訓練に関する事。 3 消防計画に関する事。 4 救急・救助業務に関する事。 5 消防機械及び装備の整備に関する事。 6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。 7 緊急消防援助隊に関する事。 8 自主防災組織の訓練等に関する事。 9 消防水利に関する事。 10 予防業務の決裁事務に関する事。
	通信指令係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。 2 気象警報等の発令に関する事。 3 通信施設等の維持管理に関する事。 4 消防統計に関する事。 5 災害弱者等の支援情報に関する事。 6 消防相互応援協定に関する事。 7 消防施設整備計画に関する事。 8 消防用水、水道の断滅水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

<p>予防課</p>	<p>指導係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
<p>出張所</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 44. 2. 7	協定市町村 (県下 15 市町村) 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 48. 5. 17	協定関係市町 (9 関係市町) ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 54. 11. 1	協定市町(2 市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前 2 号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 16. 4. 1	協定 (富山県) 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 17. 11. 28	協定関係市町 (2 市 1 組合) ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部 砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 3 . 4 . 1 現在

組 織		階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事務員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			2							2	
	総 務 課	課長・課長補佐		1		1						2
		総 務 係				1		2	2			5
		人 事 教 養 係									1	1
	防 災 課	課長・課長補佐		(1)		1						1 (1)
		防 災 係				1	1					2
		通 信 指 令 係				1	3	1	1			6
小 計			1	3		5	4	3	3	1	20	
射 水 消 防 署	署 長			(1)							(1)	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課長・主幹・課長補佐			2	1						3
		庶 務 係				1	1	1				3
		救 急 係				1	1	1	3			6
		救 助 係				1	1	1	3			6
	予 防 課	課長・主幹・課長補佐			(1) 1	1						2 (1)
		危 険 物 係				1	2		1			4
		設 備 係				1	2		3			6
		指 導 係				1	1	1	1			4
大 門 出 張 所	所 長			1							1	
	第 1 係				2	1		2			5	
	第 2 係				1	2	1	1			5	
小 計				5	11	11	5	14			46	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課長・主幹・課長補佐			2	1						3
		庶 務 係				1	1		1			3
		救 急 係				2	4		1			7
		救 助 係				1	2		3			6
	予 防 課	課長・主幹・課長補佐			(1) 1	1						2 (1)
		危 険 物 係				1	2		2			5
		設 備 係				1	1	1	2			5
		指 導 係				1	2		1			4
東 部 出 張 所	所 長			1							1	
	第 1 係				1	2	2				5	
	第 2 係				1	3	1				5	
小 計			1	5	11	17	4	10			48	
合 計			1	4	10	27	32	12	27	1	114	
条 例 定 員											115	

※ 欄の()は兼任
富山県防災航空センター派遣者含む。

(2) 階級別年齢状況

平23.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							2	2
20歳以上～25歳未満							18	18
25歳以上～30歳未満						6	7	13
30歳以上～35歳未満					4	5		9
35歳以上～40歳未満				1	18			19
40歳以上～45歳未満				6	5	1		12
45歳以上～50歳未満				5	1			6
50歳以上～55歳未満			1	7				8
55歳以上	1	4	9	8	4			26
合計	1	4	10	27	32	12	27	113
平均年齢	59.5	56.8	56.2	49.9	40.3	31.3	24.0	39.9

(3) 階級別勤続年数状況

平23.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満							21	21
5年以上～10年未満					1	7	6	14
10年以上～15年未満					5	3		8
15年以上～20年未満				2	19	1		22
20年以上～25年未満				7	3	1		11
25年以上～30年未満				3				3
30年以上～35年未満		2	3	11	1			17
35年以上	1	2	7	4	3			17
合計	1	4	10	27	32	12	27	113
平均勤続年数	37.0	34.5	35.4	28.7	19.2	10.9	2.9	18.8

(4) 特殊技能資格取得状況

平23. 4. 1現在

種 別		取得者数	
車 両	大 型 (普 通)	86	
	普 通	27	
海 技	3 級 海 技 士	1	
	2 級 小 型 船 舶 操 縦 士	18	
自 整 動 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	110	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		65	
玉 掛 技 能 講 習		61	
ガ ス 溶 接 作 業 者		13	
有 機 溶 剤 取 扱 主 任 者		1	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		4	
潜 水 士		19	

種 別		取得者数
救 急 隊 員	救 急 救 命 士	25
	標 準 課 程	57
	Ⅱ 課 程	42
	Ⅰ 課 程	50
	気 管 挿 管 講 習	19
	気 管 挿 管 認 定	13
	応 急 手 当 指 導 員	50
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		6
コ ー テ ィ ン グ 管 理 技 術 者		2
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	31
	丙 種	2
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第 1 種	3
	第 2 種	2
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	3
	7 類	1

(5) 諸手当状況

平23. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火 災 ・ 救 助 出 動	1 回	は し ご 隊 員	300 円	救 急 出 場	1 回	救 急 救 命 士	500 円
		そ の 他 隊 員	200 円			そ の 他 隊 員	200 円
潜 水 業 務	1 回	潜 水 隊 員	1,500 円	海 上 危 険	1 回	隊 員	1,000 円

(6) 消防関係表彰状況

平22. 4. 1～平23. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	消防職員 防元	消防団員	消防団員 防元	一般人	団体
		消防職員	消防団員						
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章					2	1		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 双 光 章				1				
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章	1				3			
県 知 事	功 績 章					2			
	精 勤 章	2				4			
	無 火 災 表 彰								2
	感 謝 状								2
	現 場 表 彰					23			
市 長	勤 続 表 彰					15			
	功 績 章					3			
日 本 消 防 協 会 長	精 勤 章					1			
	勤 続 章					8			
	優 良 消 防 機 関 (表 彰 旗)								1
県 消 防 協 会 長	功 績 章					18			
	勤 続 章					36			
	優 良 機 関 員					4			
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 労	6							

(7) 教養・研修状況

平23. 3. 31現在

区 分		年 度					計
		18	19	20	21	22	
消 防 大 学 校		1	1	1	1	1	5
県 消 防 学 校	初 任 科		1	6	6	6	19
	危 険 物 課 程		1		1		2
	予 防 査 察 科	2		1		2	5
	火 災 調 査 科	2	2	2	2	2	10
	救 助 科	2	3	3	3	4	15
	救 急 科	4	4	3	4	4	19
	気 管 挿 管 講 習	1	1	2			4
	機 関 員 養 成 講 習	2		2	2	2	8
	特 殊 災 害 科	2		1		1	4
	初 級 幹 部 科	5	4	4	3	2	18
中 級 幹 部 科		1		1		2	
上 級 幹 部 科	1		1		1	3	
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	2	1		1	1	5
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	1	1	1	2	1	6
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会	1	1	1	1	1	5
	玉 掛 技 能 講 習	3	2	2	2	2	11
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	3	3	2	2	2	12
	カ、ス 溶 接 作 業 技 能 講 習	1	1			1	3
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	4	2	2			8
コーティング 管 理 技 術 者 講 習	1					1	

3 通 信

(1) 無線局の現況

平23. 4. 1現在

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
いみずほんぶ	基地局	○	○	○	○							10W	第1装置
		○	○	○	○							〃	第2装置
										救		〃	第3装置
		○	○	○	○							〃	第4装置
		○	○	○	○							〃	第5装置
						○	○	○				〃	第6装置
いみず	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	普通ポンプ車	
〃	2	○	○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車	
〃	3	○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車	
〃	かがく	1	○	○	○	○	○	○			〃	化学車	
〃	きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車	
〃	はしご	1	○	○	○	○	○	○			〃	はしご付ポンプ車	
〃	はんそう	1	○	○	○	○	○	○			〃	搬送車	
〃	しえん	1	○	○	○	○	○	○		防	〃	支援車	
〃	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車	
〃	きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車	
〃	しき	1	○	○	○	○	○	○		防	〃	指揮車	
〃	ささつ	1	○	○	○	○	○	○			〃	査察車	
〃	〃	2	○	○	○	○	○	○			〃	査察車	
〃	こうほう	1	○	○	○	○	○	○			〃	広報車	
〃	〃	2	○	○	○	○	○	○			〃	広報車	
だいもん	1	○	○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車	
だいもん	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車	
おおしま	ぶんだん	1	○	○	○	○					5W	普通ポンプ車	
いみず	101	○	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
〃	102	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	103	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	104	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	105	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	106	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	107	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	108	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	109	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	110	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	携帯型	
〃	111	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	携帯型	
だいもん	101	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	102	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	103	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	

実装周波数

- | | | | |
|---------------|------------|-----------|------------|
| ① 県内共通波 | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148.75 MHz |
| ② 市町村 (ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154.15 MHz |
| ③ 市波 1 (単独波) | 153.87 MHz | ⑧ 防災相互波 | 158.35 MHz |
| ④ 市波 2 (単独波) | 153.71 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
| ⑤ 全国共通波 1 | 150.73 MHz | ⑧ 救急波 基地局 | 152.03 MHz |
| | | ⑨ 防災相互波 | 158.35 MHz |

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置	
しんみなと はんそう	陸上移動局	○	○	○	○	○	○	○			10W	泡原液搬送車	
〃 はんそう		○	○	○	○	○	○	○			防	〃 消防隊員搬送車	
〃 きゅうじょ		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 救助工作車	
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 水槽付ポンプ車	
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 普通ポンプ車	
〃		○	○	○	○	○	○	○			防	〃 普通ポンプ車	
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 普通ポンプ車	
〃 しき		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 指揮車	
〃 しれい		○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 指令車	
〃 ささつ		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	〃 査察車	
〃 きゅうきゅう		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	〃 高規格救急車	
とうぶ こうしょ		陸上	○	○	○	○	○	○	○			〃	〃 高所放水車
〃 かがく	○		○	○	○	○	○	○			〃	〃 化学車	
〃	○		○	○	○	○	○	○			〃	〃 普通ポンプ車	
〃	○		○	○	○	○	○	○			〃	〃 水槽付ポンプ車	
〃 きゅうきゅう	○		○	○	○	○	○	○	救		〃	〃 高規格救急車	
ほうじょうづ ぶんだん	移動局	○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
しんみなと		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
しょうせい		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
つかはら		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
つくりみち		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
かたぐち		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
しちみ		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
ほりおか		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
えびえ		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
ほんごう		○	○	○	○						〃	〃 普通ポンプ車	
しんみなと 113		○	○	○	○	○	○	○		防	10W	携帯型	
しんみなと 110		○	○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
しんみなと 101. 102. 107. 108		○	○	○	○	○	○	○			防	5W	携帯型
しんみなと 109. 112. 114. 115		○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型
しんみなと 103. 106		○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型
しんみなと 104. 105. 111	○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型	
とうぶ 101. 102. 103. 104		○	○	○	○	○	○	○		防	5W	携帯型	
とうぶ 105		○	○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1									防	10W	高所放水車	

- | | | | | |
|-------|---------------|-------------|-----------|-------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波 | 152. 81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148. 75 MHz |
| | ② 市町村 (ブロック波) | 151. 21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154. 15 MHz |
| | ③ 市波 1 (単独波) | 153. 87 MHz | ⑧ 防災相互波 | 158. 35 MHz |
| | ④ 市波 2 (単独波) | 153. 71 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148. 03 MHz |
| | ⑤ 全国共通波 1 | 150. 73 MHz | ⑧ 救急波 基地局 | 152. 03 MHz |
| | | | ⑨ 防災相互波 | 158. 35 MHz |

(3) 119番着信状況

平成22年

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	4			1	1	4	1		24		3	5	43
救急	231	182	176	208	202	189	229	216	197	190	213	196	2,429
救助	2	3	4		3					1			13
警戒等	2	3	1	3	7	4	1	11	5	4	6	6	53
他市への転送	4	3	5	5	5	5	4	13	12	11	4	6	77
訓練通報	5	10	34	19	23	50	27	16	14	41	48	16	303
誤報 いたずら	20	21	24	20	14	17	14	32	16	22	20	23	243
問合せ	20	23	34	29	21	26	22	27	29	30	26	24	311
その他	20	41	37	55	41	72	296	31	37	51	132	52	865
F A X													0
合計	308	286	315	340	317	367	594	346	334	350	452	328	4,337
うち 携帯電話 での通報	86	65	73	95	90	95	282	102	114	97	120	95	1,314

*数値は、119番受信件数を記載したもので、実際の災害件数と異なります。

*携帯電話での119番通報件数は、総受信件数の30.3%です。

(4) 消防テレホンガイド利用状況

平成22年

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	435	691	1332	488	695	789	482	454	1084	513	664	1,075	8,702

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

(1.1~12.31)

電話種別	災害種別	平成18年		平成19年		平成20年		平成21年		平成22年	
		年	計	年	計	年	計	年	計	年	計
固定電話	火災	6		12		13		28		23	
	救急	1594	1621	1679	1735	1516	1581	1534	1606	1557	1601
	救助					10				4	
警戒等	21	44		42		40		17			
IP電話	火災									1	
	救急		0		0	54	59	72	78	178	180
	救助										
警戒等				5		6		1			
携帯電話	火災	6		8		15		6		19	
	救急	455	491	445	493	498	559	568	639	694	757
	救助					13				23	
警戒等	30	40		33		42		35			

(6) 火災警・注意報発令状況

平成22年度

火災注意報発令	3回
火災警報発令	なし

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平23.4.1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						計
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	118	9	1					10
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	10			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3						3
	ロ	飲 食 店	71	6						6
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	166	14	1					15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	19	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	405	80	47	19	2	4		152
6	イ	病院・診療所又は助産所	80	11	5	2		1		19
	ロ	老人短期入所施設等	22	6	2					8
	ハ	老人デイサービスセンター等	59					1		1
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	93	24	12	2		1		39
8		図書館・博物館・美術館	7							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	8							
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	123	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	945	47	5	4		1		57
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	69							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	619	16	7					23
15		全各号に該当しない事業場	488	57	13	3	1			74
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	67	18	4	4	2			28
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	68	9	2					11
合 計			3,466	305	100	35	6	10		456

(2) 予防査察と防火管理の状況

平23. 4. 1現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	2	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	11	61	43	73	70.2	61	58.7
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	3	10		10	100	9	90.0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3	8	3	10	90.9	7	63.6
	ロ	飲食店	7	23	37	35	58.3	24	40.0
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	28	75	15	63	70.0	48	53.3
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	3	12	1	13	100	12	92.3
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	1	40	3	16	37.2	8	18.6
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	21	1	20	90.9	19	86.4
	ロ	老人短期入所施設等	9	23		22	95.7	22	95.7
	ハ	老人デイサービスセンター等	22	42	2	39	88.6	39	88.6
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	6		6	100	6	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	9	33		32	97.0	32	97.0
8		図書館・博物館・美術館	1	4	3	3	42.9	2	28.6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1	1	1	1	50.0	1	50.0
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		2	7	5	55.6	4	44.4
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	14	85	19	28	26.9	22	21.2
12	イ	工場又は作業場	154	93		89	95.7	62	66.7
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	3		3	100	1	33.3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	30	28	1	25	86.2	19	65.5
15		全各号に該当しない事業所	10	72	11	73	88.0	60	72.3
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	11	46	4	28	56.0	24	48.0
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		26		20	76.9	20	76.9
合 計			324	720	152	621	71.2	509	58.4

(査察件数は、平成22年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平23.4.1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4		7		
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				65			76	9	104		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			10			7	3	10	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10		
	ロ	飲食店	2					23			22	6	68		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	7	6	3		1	83	1		24	5	137		2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					14	4	9	3	4	19	1	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	8					46		2	7	80	3	6	
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	5	1			34	2	9	5	6	77	2	
	ロ	老人短期入所施設等	1	26	1			25		24	12	4	28		3
	ハ	老人サービスセンター等	8	2				49		20	7	2	54	1	
二	幼稚園・特別支援学校	1					6		1			6			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	47		1		2	72	2	8	14	11	5	1	1
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3			1		3		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					2			1		2		
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						3	4		4		6		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1							
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		52		7	2	
12	イ	工場又は作業場	194		21	6	46	479	2		2	4	60	1	30
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			7			1				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	98		3		14	278		1		4	47		7
15		全各号に該当しない事業所	41		7		4	116	1	12	63	16	74		1
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	8	5	1		1	44	2	6	19	19	49	3	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		5	36	1		1		7		2
合計（対象物）			461	46	46	6	75	1,415	20	92	326	177	784	18	46

(4) 建築同意事務処理件数

平22. 4. 1~平23. 3. 31

内 訳	年 度	平成				
		18	19	20	21	22
新 築		186	185	166	164	163
増 築		78	49	40	46	48
改 築		1	5	6	7	3
移 転					3	
用 途 変 更					2	1
そ の 他		2	2	3	1	
合 計		267	241	215	223	215

(5) 予防関係届出状況

平22. 4. 1~平23. 3. 31

区 分	年 度	平成				
		18	19	20	21	22
消 防 法	防火管理者選(解)任	121	113	103	112	116
	消防計画作成(変更)	141	151	144	181	171
	消 防 用 設 備 等	184	260	303	357	324
	消防用設備等点検結果報告	502	558	572	651	607
	圧縮アセチレンガス等	13	32	10	16	31
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	106	91	82	61	74
	炉 ・ ボ イ ラ ー	6	12	6	25	41
	ヒートポンプ冷暖房機	1	3			
	乾燥設備、サウナ設備	2	4		3	2
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	79	61	25	39	30
	水素ガスを充てんする気球	5	2			
	ネオン管灯設備	1				
	少 量 危 険 物	18	49	16	39	40
	指 定 可 燃 物	2	16	4	8	20
	火災とまぎらわしい煙	57	115	149	119	168
	煙火打上げ、仕掛け	28	17	12	13	25
	催 物 開 催	7	6	4	5	6
	用水、水道の断水、減水	29	10	13	7	6
道路使用、工事及び露店開設	185	216	255	251	283	
例 外 適 用	5	7	3	4	15	
合 計		1,492	1,723	1,701	1,891	1,959

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

平23.4.1現在

製造所等 倍数等		製造所	貯 蔵 所						取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5倍以下		35	25	11	74	2	125	7	5			50	334
	5倍を超え 10倍以下	2	16	28	3	33		1	1	9			30	123
	10 " 50 "	3	9	43		18		6	1	48	1		18	147
	50 " 100 "		6	17		4		6		7			3	43
	100 " 150 "	1		4						9			1	15
	150 " 200 "			4		1				16				21
	200 " 1000 "	1	1	7						13				22
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		8	70	137	14	130	2	139	9	107	1	1	105	723
類 別	第 1 類		1											1
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		1	1				1						3
	第 4 類	5	61	136	14	130	2	138	9	107	1	1	102	706
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	1	5										3	9
合 計		8	70	137	14	130	2	139	9	107	1	1	105	723

(2) 危険物規制事務の状況

平22.4.1~平23.3.31

法規制等		製造所等	貯 蔵 所							取 扱 所				その他	合計
			製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送		
許可	設置		5						1				1		7
	変更	3	1	3		1		4		2			18		32
完成検査 前検査	溶接														
	水張・水圧														
完成検査	設置		1	2									1		4
	変更	3	2	2		2		4		2			17		32
仮貯蔵・仮取扱														23	23
仮使用		1	1	2						1			13		18
氏名・名称・住所変更		3	19	21	1	5		5	3	15		1	16		89
種類・数量変更			4	1				3					1		9
廃止				1		4		2		1			2	4	14
保安監督者選任・解任			9	15		3			2	8		1	13		51
工事施工										2			17		19
予防規程制定・変更										6			2		8
公安委員会通報															
譲渡・引渡								3		1					4
使用休止・再開			1	2	1	3				1					8
施設変更		2		2				5		23			10		42
保安検査				1											1
立入検査	施設数		34	24	5	21		133		16			27	15	275
	延回数		34	24	5	21		133		16			27	15	275
	延人員		93	109	13	45		289		32			105	44	730

(3) 危険物施設別法規制

平23.4.1現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		8	8	3	6		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	70	56		3		4
	屋外タンク貯蔵所	137	137		19	7	18
	屋内タンク貯蔵所	14					
	地下タンク貯蔵所	130	14				130
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	139					139
	屋外貯蔵所	9					
	小計	501	209		22	7	291
取扱所	給油取扱所	107	107		44		99
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	105	50	1	19		32
	小計	214	159	2	64		132
合計		723	376	5	92	7	429
事業所の数		329					

3 広 報

(1) 広報活動状況

年 度	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
活 動 内 容					
防 火 教 室	32	22	24	16	15
防 火 パ レ ー ド	2	1	1	2	1
巡 回 広 報	51	108	69	92	254
避 難 訓 練	134	167	244	210	325
初 期 消 火 訓 練	27	91	114	37	200
合 計	246	389	452	357	795

(2) 住宅防火診断の結果

年 度	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	
区 分						
調 査 自 治 会 数	23	30	71	108	70	
調 査 戸 数	611	666	3,809	5,502	8,513	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	19	34	95	65	7
	石 油 関 係	31	32	121	183	128
	暖 房 器 具	22	14	25	41	25
	そ の 他	12	45	1,236	4,499	3,332
合 計	84	125	1,477	4,788	3,492	

警 防 編

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平22. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	15	279	12	386
救 急	2,748	8,332		
救 助 活 動	52	1,025	3	34
風水害等の災害	95	211	17	108
捜 索	1	2	1	2
特 別 警 戒	94	230	119	1,904
演習・訓練等	75	751	265	4,409
広 報・指 導	303	733	421	6,020
警 防 調 査	40	139	1	95
火災原因調査	15	102		
予 防 査 察	681	1,831		
誤 報 等	15	104	3	96
そ の 他	162	669	66	2,684
合 計	4,286	14,408	908	15,738

2 施 設

(1) 特殊資器材等の保有状況

平 2 3 . 4 . 1 現 在

		資器材名	数量			資器材名	数量
救 助 用	化 学 ・ 消 火 用	空 気 呼 吸 器	58	化 学 ・ 消 火 用	救 急 用	合成界面活性剤 (ℓ)	3, 129
		酸 素 呼 吸 器	2			水性膜泡消火 (ℓ)	17, 725
		簡 易 呼 吸 器	2			油処理剤 (ℓ)	484
		送 排 風 機	3			油処理剤 (kg)	899. 5
		油圧ジャッキ (ポートパワー)	3			油吸着マット (kg)	345
		可 搬 ウ イ ン チ	6			オイルフェンス A 型 (m)	121
		マット型空気ジャッキ	3			消防用ホース 5 0 ミリ	230
		油圧スプレッダー (大型含む)	3			“ 6 5 ミリ	674
		油圧切断機 (大型含む)	5			“ 7 5 ミリ	19
		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	7			“ 1 0 0 ミリ	5
		ガ ス 溶 断 器	5			泡 ノ ズ ル 管 鎗	13
		チ ェ ン ソ ー	2			ラインプロポーショナー	5
		鉄 線 カ ッ タ ー	8			放水銃 (フォグガン)	13
		空 気 鋸 (エアソー)	4			高 圧 噴 霧 銃	2
	万 能 斧	22	大 量 送 水 ポ ン プ	1			
	削 岩 機	2					
	ハ ン マ ー ド リ ル	2	心 肺 蘇 生 訓 練 人 形	68			
	救 命 索 発 射 銃	7	気 道 管 理 訓 練 人 形	3			
	救 助 艇 (船外機付)	3	高 度 救 命 処 置 訓 練 人 形	3			
	救 命 ボ ー ト	2	外 傷 模 型	2			
	潜水器具 (ウエットスーツ)	15	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	12			
	救 命 胴 衣	39	サ ブ ス ト レ ッ チ ャ ー	5			
	救 命 浮 環	12	血 圧 計	7			
	か ぎ 付 は し ご	6	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	9			
	三 連 は し ご	5	心 電 計 (携 帯 型)	8			
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5			
サ バ イ バ ー ス リ ン グ	4	自 動 式 人 工 呼 吸 器	5				
可 燃 性 ガ ス 測 定 器	3	手 動 式 人 工 呼 吸 器	13				
有 毒 ガ ス 測 定 器	2	電 動 式 吸 引 器	10				
放 射 線 測 定 器	1	シ ョ ッ ク パ ン ツ	6				
放 射 線 防 護 服	2	自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2				
耐 電 衣	9	半 自 動 式 除 細 動 器	9				
防 毒 衣	9	輸 液 ポ ン プ	5				
耐 熱 服	10	紫 外 線 殺 菌 灯	3				
バ ス ッ ケ ト 型 担 架	3	ガ ス 滅 菌 器	3				
投 光 器	23	陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	6				
携 帯 拡 声 器	18						
簡 易 起 重 機	2						

(2) 消防水利の現況

平23.4.1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	124	26	150	23			
三 ヶ	84	26	110	20			
橋 下 条	38	13	51	15			
金 山	29	18	47	26			1
大 江	39	30	69	25			
黒 河	38	11	49	16			
池 多	10	9	19	9			
太 閤 山	46	14	60	3			
中太閤山	37	7	44	7			
南太閤山	37	1	38	9			
大 門	35	19	54	8			
櫛 田	47	38	85	15			
浅 井	43	45	88	11			
水 戸 田	43	15	58	12	2		2
二 口	50	24	74	7			
大 島	93	103	196	45	10	1	
下 村	19	15	34	26	2		
放 生 津	72	27	99	33	3		
新 湊	76	38	114	39	2		
庄 西	14	12	26	9	1		
塚 原	19	30	49	32	6		
作 道	39	46	85	56	21		
片 口	35	5	40	35	4		
七 美	9	5	14	30	8		
堀 岡	43	5	48	30	3		
海 老 江	50	2	52	38	5		
本 江	8	25	33	25	9		
合 計	1,177	609	1,786	604	76	1	3

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

(1. 1～12. 31)

区 分		年 別					
		平成 18年	19年	20年	21年	22年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)	12	14	9	16	8(1)	
	林 野 火 災 (件)				1		
	車 両 火 災 (件)	5	3	3	3	6	
	船 舶 火 災 (件)				1		
	そ の 他 火 災 (件)		3	2	1	1	
	合 計 (件)	17	20	14	22	15	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)	2	5	5	3	1	
	半 焼 (棟)				3	1	
	部 分 焼 (棟)	3	4	3	10	5	
	ぼ や (棟)	8	5	5	2	3	
	合 計 (棟)	13	14	13	18	10	
建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)	114.8	482.3	1,519.8	1,410.5	147	
	表 面 積 (㎡)	15.1	11	6.9	106.6	27	
林 野 焼 損 面 積 (a)					4		
そ の 他 焼 損 面 積 (a)			30				
死 者 (人)		1		2	2	1	
負 傷 者 (人)		3	1	3	9	5	
り 災 世 帯 (世帯)		6	5	9	14	5	
り 災 人 員 (人)		28	11	34	49	18	
損 害 額 (千円)		14,791	9,817	241,531	31,099	15,244	
出 火 率		1.8	2.1	1.5	2.3	1.6	
全 火 災 1 日 当 た り	出 火 件 数 (件)	0.05	0.06	0.04	0.06	0.04	
	損 害 額 (千円)	41	26.9	661.7	85.2	41.8	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)	0.32	1.32	4.16	3.84	0.40
		表 面 積(㎡)	0.04	0.03	0.02	0.29	0.07
全 火 災 1 件 当 た り 損 害 額 (千円)		870.1	490.9	17,252.2	1,413.6	1,016.3	
建 物 火 災 1 件 当 た り	損 害 額 (千円)	1,209	654.1	26,771.2	1,874.2	1,785.4	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)	9.6	34.5	168.9	87.6	18.4
		表 面 積(㎡)	1.3	0.8	0.8	6.7	3.4

※1 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

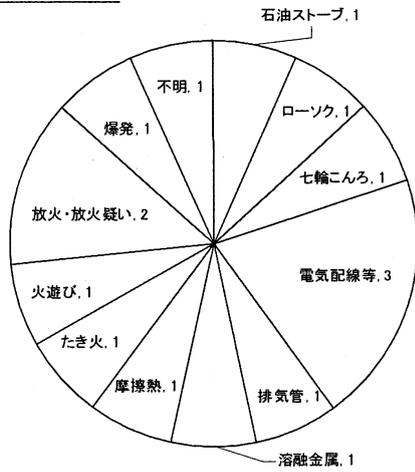
3 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

4 出火件数の()内は、爆発による件数をいう。

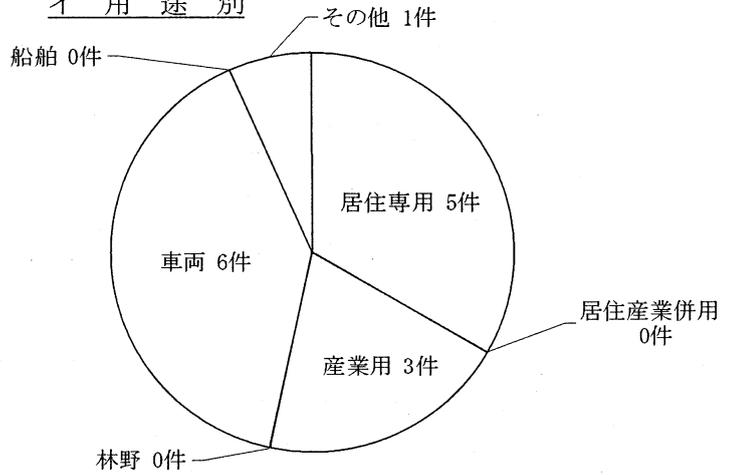
(2) 平成22年中の火災概要

(出火件数合計 15件)

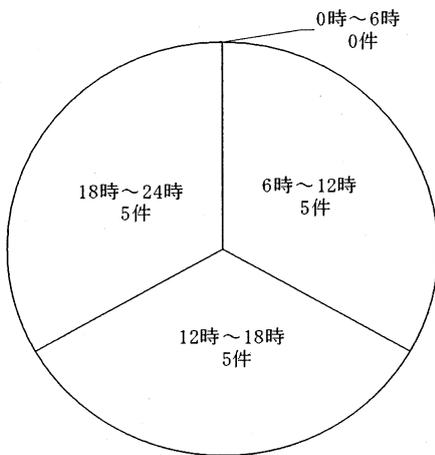
ア 原因別



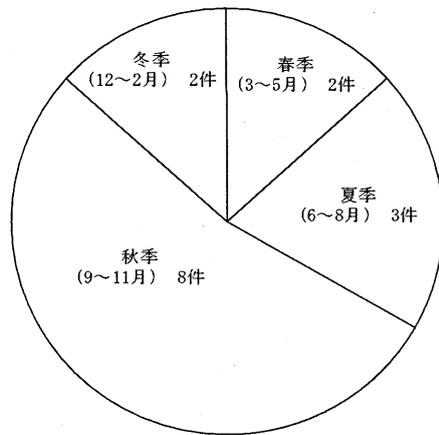
イ 用途別



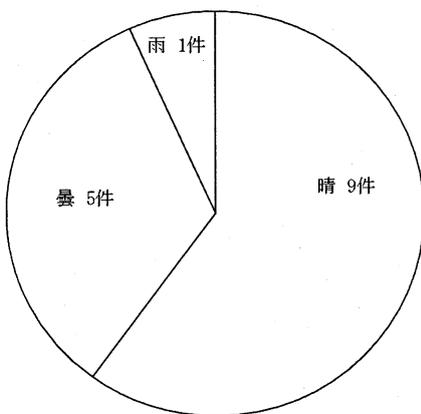
ウ 時間別



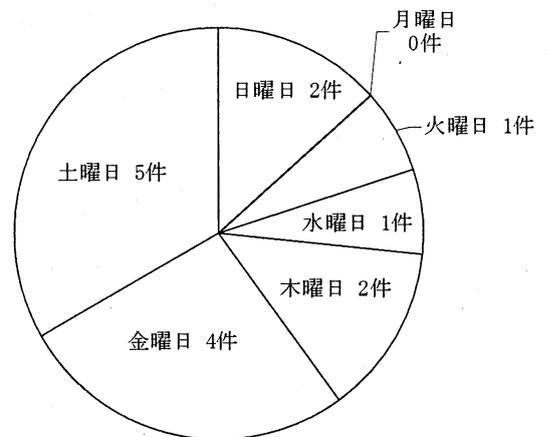
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平成22年 火災件数 15件

平22. 1. 1~12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月31日	建物	石油ストーブ	石油ストーブに衣類が触れ着火したもの。
4月11日	建物	火遊び	ライターでタオルに火を点けたもの。
5月8日	その他	ライター	ライターで着衣に放火したもの。
6月3日	建物 (爆発)	爆発	破砕機で廃製品を破砕していた所、破砕機内で爆発したもの。
6月4日	車両	摩擦熱	ゴミ収集車のゴミが摩擦熱により出火したもの。
7月20日	建物	熔融金属	アルミニウム溶解保持炉で発生した、熔融金属が地価ピットに流れ、大型シリンダー作動油に引火したもの。
9月8日	建物	ローソク	仏壇のローソクの火が着衣に着火したもの。
9月10日	車両	その他の電気装置	改造したヘッドライトにより、バラストの熱がエンジンルーム内の配線に接触し着火したもの。
9月17日	車両	放火	車内にガソリンを撒き、ライターで火を点けたもの。
9月18日	建物	屋内配線	電気配線の混触により、板張りベニヤから出火したもの。
9月23日	車両	交通機関内配線	バッテリーの取付けJボルト及びブラケットとエンジンワイヤーハーネスとのショートにより着火したもの。
9月25日	車両	排気管	稲刈り中、稲わらが高温マフラーに接触し着火したもの。
9月25日	建物	不明	何らかの原因で車庫が燃えたもの。
11月20日	車両	七輪こんろ	走行中、車内にあった七輪こんろが、転倒し燃えたもの。
12月3日	建物	たき火	たき火の火の粉が、強風に煽られ飛散し、わら等に着火したもの。

(4) 火災による死傷者状況

出火日時 (平成22年)	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因	状 況
	用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度		
5月8日 16時50分				畑	男	59	死亡	熱傷	屋外で焼身自殺を凶ったもの
7月20日 1時00分	工場	準耐火	部分焼	工場	男	36	中等症	咽喉頭炎	消火作業中、煙を吸込んだもの
9月8日 7時15分	専用住宅	木造	ぼや	居室	女	82	重症	熱傷	着衣に着火したもの
					女	52	軽症	火傷	消火作業中、火傷したもの
9月17日 20時45分				運転席	男	74	中等症	熱傷	乗用車内で焼損自殺を凶ったもの
11月20日 21時25分				助手席	女	65	中等症	熱傷	着衣に着火したもの

2 救 急 統 計

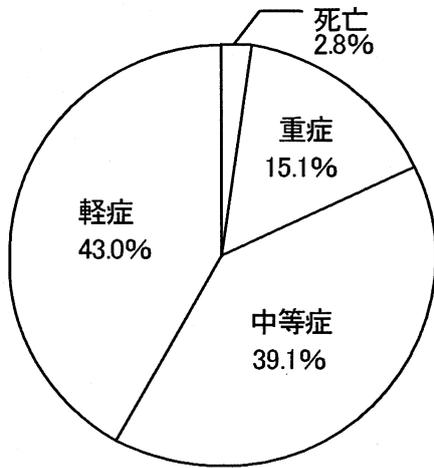
(1) 最近5年間の救急概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別	平成					
			18年	19年	20年	21年	22年	
出 場 件 数			2,466	2,522	2,440	2,546	2,748	
搬 送 人 員			2,397	2,406	2,324	2,400	2,633	
不 搬 送 件 数			164	167	156	193	181	
出 場 件 数 内 訳	火 災		12	16	6	22	11	
	自 然 災 害					2		
	水 難		5	6	7	5	5	
	交 通		325	329	288	306	316	
	労 働 災 害		34	21	33	33	42	
	運 動 競 技		27	17	19	15	12	
	一 般 負 傷		322	337	333	325	386	
	加 害		10	11	11	6	6	
	自 損 行 為		51	35	52	39	37	
	急 病		1,373	1,455	1,425	1,526	1,616	
	そ の 他	転 院 搬 送		276	276	251	253	303
		医 師 搬 送			1			
		資 器 材 等 輸 送						
そ の 他			31	18	15	14	14	
合 計			2,466	2,522	2,440	2,546	2,748	

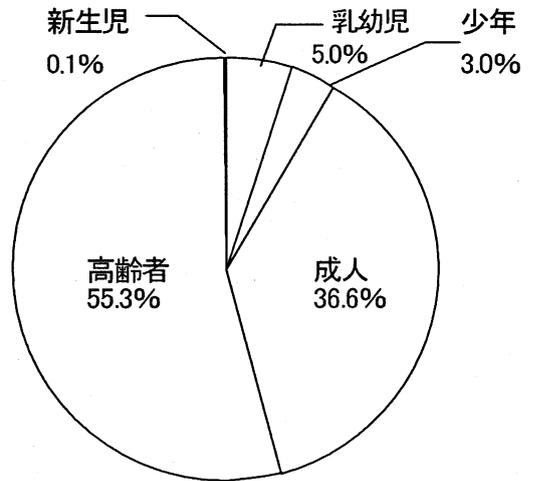
(2) 平成22年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



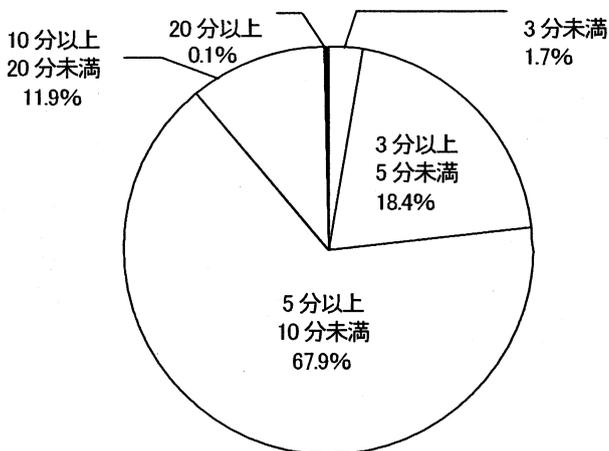
(注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



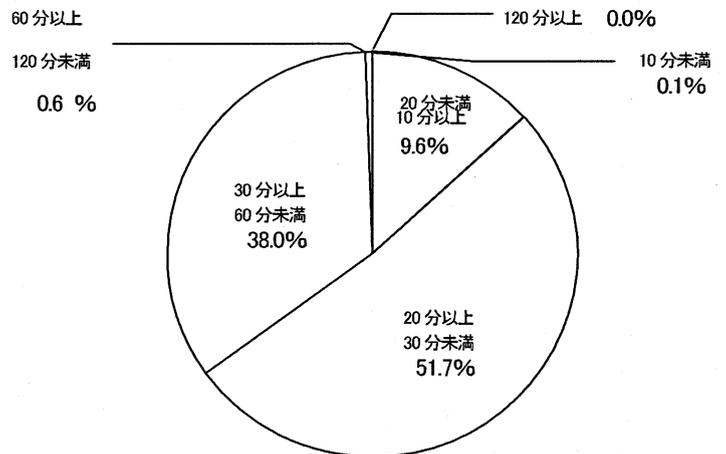
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 少 年：満7歳以上満18歳未満の者
 成 人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間 (分)



(注) 覚知～現場到着
 最長現場到着時間 23.0分
 現場到着平均所要時間 6.6分

エ 医療機関収容所要時間 (分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長収容時間 99.0分
 収容平均所要時間 28.4分

(3) 医療機関別搬送人員状況

平22. 1. 1~12. 31

事故種別 医療機関		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		
救急 告示 機関	国立	77	77	3	3	7	7	33	33	120	120	
	公立	812	218	216	50	221	54	181	95	1430	417	
	公的	340	340	56	56	65	65	161	161	622	622	
	私 的	病院	264	13	68		80	1	20	6	432	20
		診療所			2		1		1	1	4	1
	小計	1493	648	345	109	374	127	396	296	2608	1180	
その 他の 機関	国立											
	公立											
	公的											
	私 的	病院	5	3			3	1			8	4
		診療所	10		1		2		4		17	
	小計	15	3	1		5	1	4		25	4	
合 計	国立	77	77	3	3	7	7	33	33	120	120	
	公立	812	218	216	50	221	54	181	95	1430	417	
	公的	340	340	56	56	65	65	161	161	622	622	
	私 的	病院	269	16	68		83	2	20	6	440	24
		診療所	10		3		3		5	1	21	1
	合計	1508	651	346	109	379	128	400	296	2633	1184	

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平22. 1. 1～12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺		酸 素 吸 入	気 道 確 保			
							うち 自動	うち 自動		※ 1	※ 2	※ 3	※ 4
急病	1500	5936	18	6	6			88	579	169	20	14	1
交通	318	1032		132	25			2	31	2			
一般負傷	369	1176	5	60	56			2	32	14		2	
その他	395	1494	8	28	13			13	180	34	3	1	
計	2582	9638	31	226	100			105	822	219	23	17	1

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ッ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	うち 伝 送
			※ A	※ B	※ C										
急病	546	5	19	3	2	14		15	2	1	860	1349	200	1404	669
交通	52	58									73	294	31	310	22
一般負傷	95	75	2			2					89	338	28	350	30
その他	139	27									139	371	33	378	131
計	832	165	21	3	2	16		15	2	1	1161	2352	292	2442	852

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成18	19	20	21	22	
上級救命講習	22	33	42	37	44	178
普通救命講習	1,437	1,704	1,758	1,327	1,292	7,518
その他救命講習	2,076	1,789	2,843	2,541	2,012	11,261
普及員救命講習				2	13	15
合計	3,535	3,526	4,643	3,907	3,361	18,972

(2) 対象者別受講状況

平7. 8. 1～平22. 3. 31

講習別	対象者					合計
	一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ		
上級救命講習	回数	4	8	20	2	34
	受講者	69	127	280	30	506
普通救命講習	回数	277	279	186	49	791
	受講者	5,218	5,364	4,401	759	15,742
その他救命講習	回数	393	140	108	6	647
	受講者	15,112	4,145	9,478	257	28,992
普及員救命講習	回数		5		1	6
	受講者		39		13	52
合計	回	674	432	314	58	1,478
	人	20,399	9,675	14,159	1,059	45,292

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は29名である。

(3) 修了証交付状況

普通救命講習修了証 15,742 人

上級救命講習修了証 506 人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

1. 1~12. 31

区 分		年 別				
		平成18年	19年	20年	21年	22年
救助出動件数		55	62	44	60	52
事 故 種 別	火 災	8	13	5	17	8
	交 通 事 故	33	33	23	23	20
	水 難 事 故	3	5	6	8	8
	自 然 災 害		1			1
	機械による事故	1	3	2	3	3
	建物等による事故	1	1			1
	ガス及び酸欠事故			1		1
	破 裂 事 故					
	そ の 他	9	6	7	9	10
出 動	車 両	201	138	207	240	234
	人 員	750	469	917	918	1,025
救助活動件数		14	19	17	17	19
活 動	車 両	50	62	39	39	41
	人 員	142	189	133	164	160
救 助 人 員		16	22	18	17	19
被 救 助 者	生 存	16	19	10	12	15
	死 亡		3	8	5	4

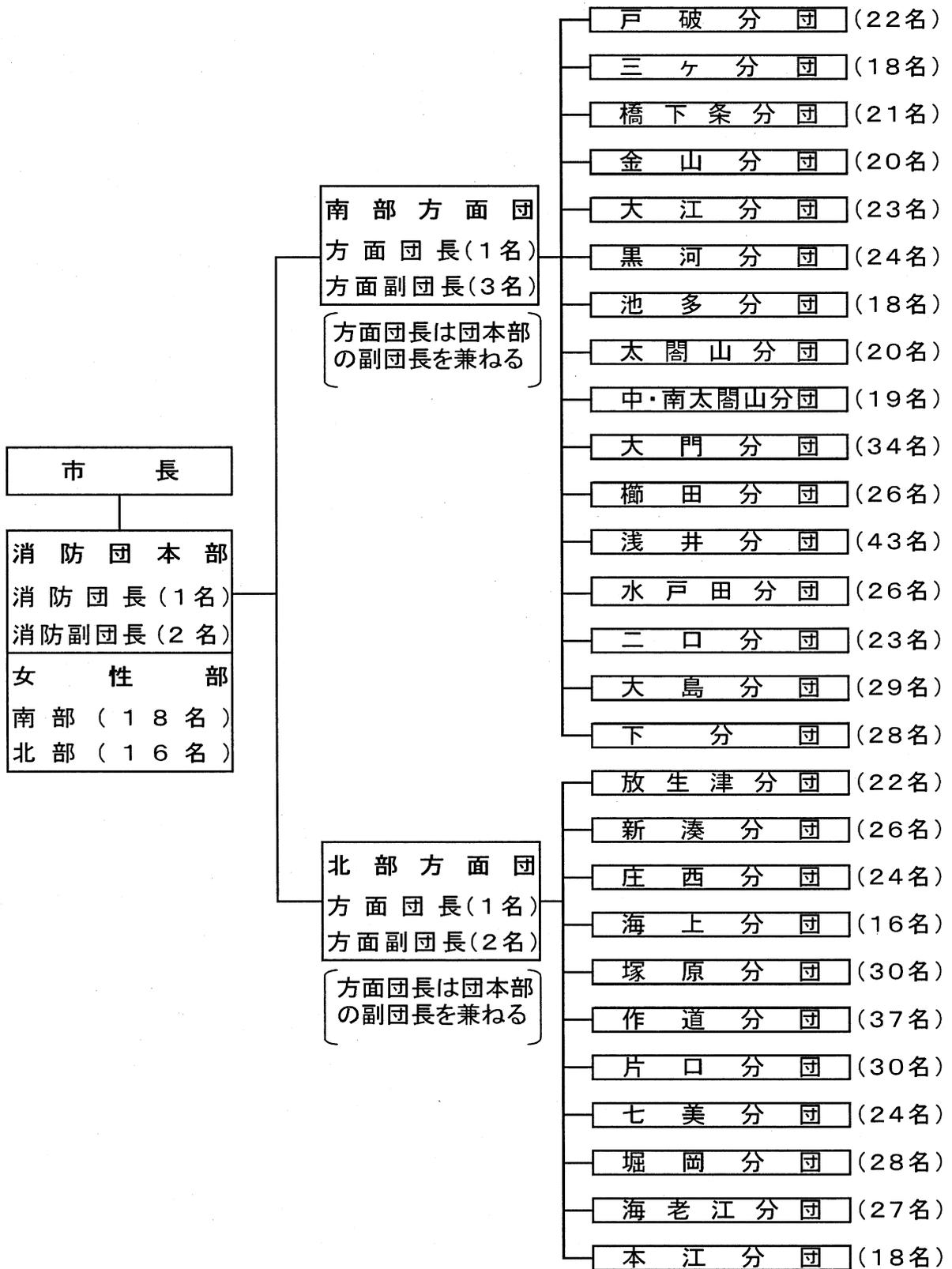
(2) 事故種別救助活動状況

平22. 1. 1~12. 31

事故種別	活動内容	出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別 人 員				
				男	女	計	軽症	中等症	重症	死亡	けが無
火 災		8									
交 通 事 故		20	6	4	3	7	2	1	3	1	
水 難 事 故		8	6	3	2	5		1		2	2
自 然 災 害		1	1	1		1				1	
機械による事故		3	2	2		2		1	1		
建物等による事故		1	1	1		1			1		
ガス及び酸欠事故		1									
破 裂 事 故											
そ の 他		10	3	2	1	3	1	1			1
合 計		52	19	13	6	19	3	4	5	4	3

消防団編

1 消 防 団 組 織 図



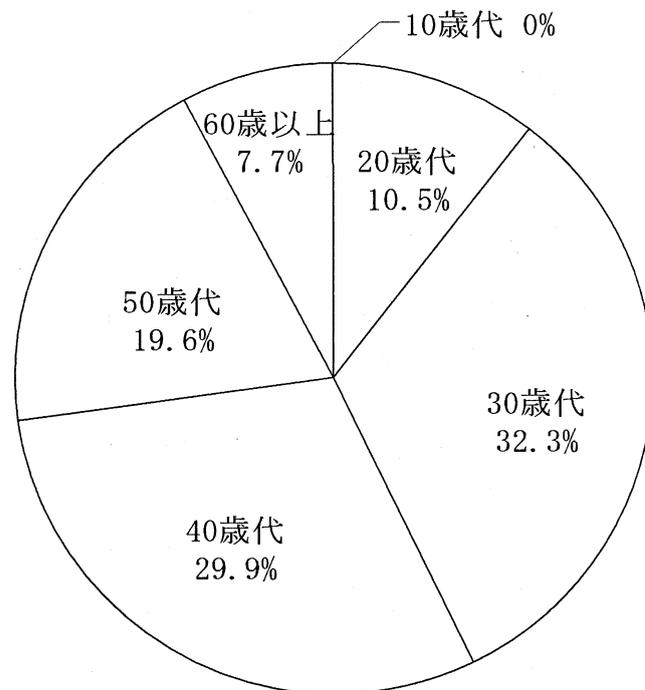
平23. 4. 1現在 実員合計 718人
 条例定員 757人

2 階級別年齢状況

平23.4.1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副 分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20 歳 未 満								
20 歳以上～25 歳未満							12	12
25 歳 " ～30 歳 "							63	63
30 歳 " ～35 歳 "						3	98	101
35 歳 " ～40 歳 "					1	20	110	131
40 歳 " ～45 歳 "					3	36	78	117
45 歳 " ～50 歳 "				1	9	34	54	98
50 歳 " ～55 歳 "				4	16	30	31	81
55 歳 " ～60 歳 "		1	7	12	17	14	9	60
60 歳 以 上	1	6	20	9	11	6	2	55
合 計	1	7	27	26	57	143	457	718
平 均 年 齡	68.0	63.9	62.5	57.2	54.4	46.6	37.6	42.7

年 齡 構 成



団員数 718人
平均年齢 42.7歳

3 報酬・手当状況

平23.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1人当たり 1,700						
機関報酬	年額	機関員1人当り 大型 6,000(各分団5人)					小型 8,000	

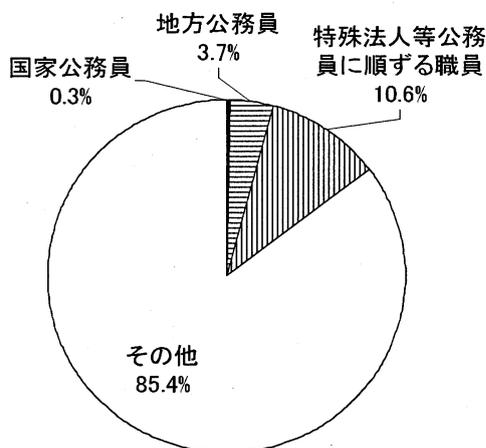
4 在職年数状況

平23.4.1現在

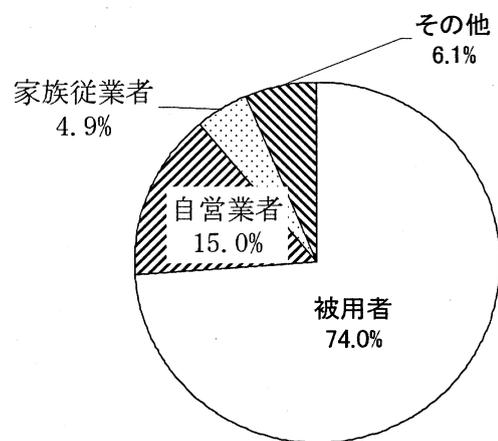
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
176	150	118	90	73	55	56	718

5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



(2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	2人
▨ 地方公務員	27人
▩ 特殊法人等公務員に順ずる職員	76人
▧ その他	613人
計718人	

□・被用者	531人
▨・自営業者	108人
▩・家族従業者	35人
▧・その他	44人
計718人	

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会員数 288 事業所 平23.4.1現在

(2) 活動概要

平22.4.1~平23.3.31現在

活動内容	回数	参加延人員
総会・役員会	4	105
消火技術訓練	1	100
防災講演会	1	67
研修会	2	21
広報活動・その他	4	4
合計	12	297

2 防火推進員の現況

(1) 会員数 平23.4.1現在

名称	校下数	人員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	39

(2) 活動概要

平22.4.1~平23.3.31

活動内容	回数	参加延人員
総会・役員会・理事会	13	170
防火パレード・広報宣伝	4	40
住宅防火診断		
特別警戒	1	5
出初め式	1	16
街頭消火器点検		
火災出動		
消火訓練・研修等	4	29
合計	23	260

3 私設消防団等の現況

組織数

30組織

団員数 516人

平23.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	22
	久々湊 "	25
	野 村 "	20
	津幡江 "	8
	今 井 "	20
	殿 村 "	19
	西三ヶ "	20
	新生町 "	17
塚 原 地 区	沖 沖 "	8
	寺塚原 私設消防団	11
	沖塚原 "	15
片 口 地 区	川 口 防 災 隊	15
	片口久々江地区自主防災会	17
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	15
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	15
	広 上 "	12
櫛 田 地 区	布目沢 私設消防隊	10
	荒 町 自衛消防隊	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	13
大 島 地 区	今開発 私設消防団	17
	新開発 "	10
	赤 井 "	20
	小 林 "	20
	北高木 "	10
	八 塚 "	16
	小 島 "	28
	中 野 "	28
	若 杉 "	33
	三島野 "	16
	新 町 "	22
合 計	30組織	516

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 32

クラブ員数 819人

平23.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
新湊作道保育園 //	S60. 7. 17	小杉西部保育園 //	H 7. 5. 31
片口保育園 //	S60. 7. 24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	大島南部保育園 //	H 7. 6. 22
海老江保育園 //	S60. 9. 10	金山保育園 //	H 7. 6. 27
西部保育園 //	S60. 9. 12	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
七美幼稚園 //	S62. 1. 27	千成保育園 //	H 8. 6. 12
池多保育園 //	S63. 6. 5	太閤山保育園 //	H 8. 6. 14
大江保育園 //	S63. 6. 18	黒河保育園 //	H 8. 6. 19
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
第2あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大門きらら保育園 //	H12. 6. 28
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
新湊中部保育園 //	H 3. 11. 19	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
放生津保育園 //	H 3. 11. 20	大門わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
新湊保育園 //	H 3. 11. 26	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
八幡保育園 //	H 3. 12. 3	射水おおぞら保育園 //	H21. 4. 1

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1,862人

平23.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 //	S58. 10. 17	片口小学校 //	S60. 7. 15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9. 19
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9. 30
太閤山小学校 //	S59. 11. 1	堀岡小学校 //	S60. 10. 23
大門小学校 //	H18. 4. 1	新湊小学校 //	S60. 11. 7
大島小学校 //	S44. 12. 15	放生津小学校 //	S60. 11. 25
下村小学校 //	S59. 5. 11		

5 婦人防火クラブの現況

クラブ数 11 クラブ員数 131人 平23.4.1現在

名 称	結 成 日
七 美	S59. 9. 11
作 道	S60. 7. 15
堀 岡 校 下	S61. 7. 28
新湊校下古新町中部	S62. 12. 28
新湊校下古新町東部	S62. 12. 28
荒 屋 本 町	H 4. 2. 9
中 伏 木 校 下	H 6. 12. 19
三 日 曾 根	H 7. 9. 12
善 光 寺	H 8. 4. 12
桜 町	H10. 7. 3
塚 原 女性防火(災)クラブ	H17. 7. 1

消防年報 平成22年版

編集日 平成23年6月
編集 射水市消防本部
防災課 通信指令係
住所 富山県射水市橋下条1522
〒 939-0332
電話 0766-56-0119
FAX 0766-56-9542
メール fire@city.imizu.lg.jp